

★未来経営革新プログラムとは

未来経営革新プログラムはN-iPF（ニップ、New innovative management Program for the Future）として商標登録されています。

未来経営革新プログラムは

- ①社長の想いを全社で共有し
- ②あらゆる企業の
- ③企業体質を根本的に革新し
- ④進化し続ける
- ⑤具体的な進め方で実現する

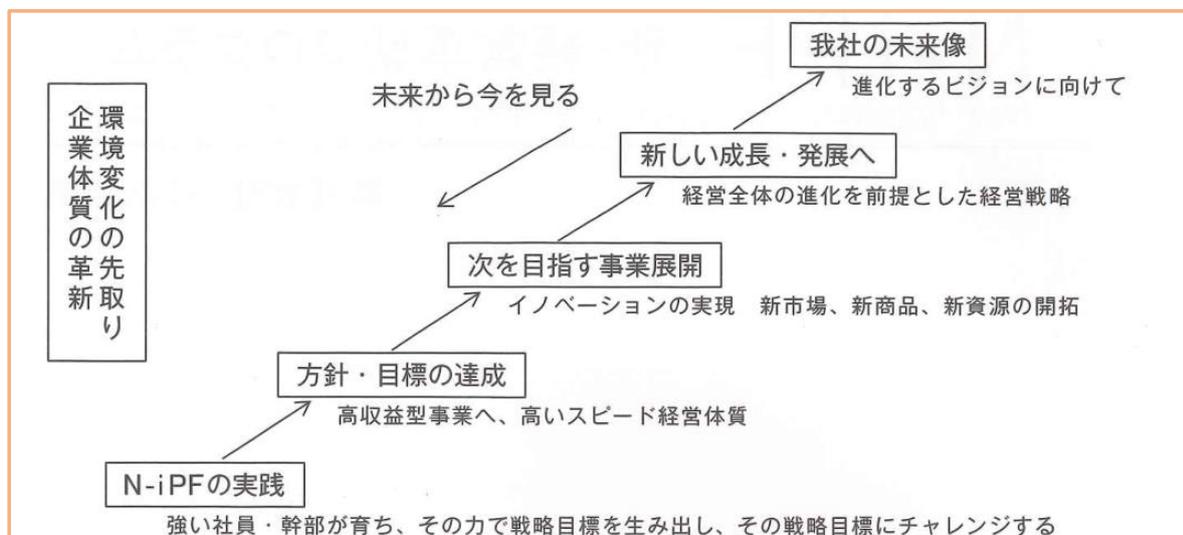
やさしい経営革新手法です。

★未来経営革新プログラムの特長

① 未来の経営目標から考える

未来経営革新プログラムは

- ★未来志向で未来から今を見て、中長期に経営目標をとらえて進化し続けます。
- ★強い社員・幹部が育ち、その力で目標を達成する手段を生み出し、この実践が次なる新たな戦略目標をとらえます。
- ★環境変化を先取りするスピードとイノベーションが、新しい成長・発展をもたらします。



② 充実したテキスト

未来経営革新プログラムは実践的なテキストを使用します。

テキストを使用しつつ、さらに貴社に合わせたプログラムを組みますので、体系的かつ実践的な経営革新活動が可能となります。



③ 7つの経営要素

未来経営革新プログラムは経営に必要な7つの経営要素を分けて構築しています。

- ★方針管理…社長の想いを社員に伝え、計画を定めます。
- ★Q（品質保証）…社外クレーム、工程内クレーム、後工程クレームを削減します。
- ★C（コスト、生産性）…生産性を高めてコストを削減します。
- ★D（リードタイム、期日）…生産リードタイム、在庫を削減します。
- ★技術…新たな技術で開発し革新します。
- ★小集団活動…改善提案活動で会社を活性化します。
- ★環境整備（4S、規律、環境アセスメント）
…環境整備を整えて会社の基礎を構築します。

会社を家に例えますと、基礎がないとぐらぐらの家になります。会社の基礎を構築しながら、会社の方針に合うように会社全体を向上させます。

経営要素の7要素の構築図

